

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

研究・海外派遣助成

聖ルカ・ライフサイエンス
 研究所

2016年度研究助成・

海外派遣助成

公募締切8月31日

助成
 公募

公募締切：8月31日(月)

助成趣旨：臨床疫学等に関する研究費助成／臨床疫学の若手研究者の海外派遣助成。①医学および看護の臨床教育に関する研究、②臨床疫学、医療の質並びに病院管理に関する研究、③予防医学に関する研究、④看護に関する研究をさらに積極的に推進するために必要な援助助成を行なう。

助成金額：

〈臨床疫学等に関する研究〉

1件につき50万～100万円

〈臨床疫学の若手研究者海外助成〉

1件につき300万円

問 聖ルカ・ライフサイエンス研究所

〒104-0004

東京都中央区明石町10-1

☎03-5555-0410

☎03-5555-0411

✉sls@luke.ac.jp

http://sls.or.jp/

健康格差

北海道医療大学
 看護福祉学部学会
 第12回学術大会

9月12日／北海道

参加者
 募集

日時：9月12日(土)10時～

会場：北海道医療大学サテライト
 キャンパス・ACU(札幌市)

メインテーマ：健康格差に挑む
 プログラム：講演「ホームレス支

援から格差に挑む」中村あずさ世

界の医療団東京プロジェクトコー

ディネーター、社会福祉士／シ

ンポジウム「健康格差に挑む生活

の支援」山内太郎(ホームレス支

援北海道ネットワーク理事長、

上田学(新さっぽろ脳神経外科病

院医療ソーシャルワーカー)、福

田由佳(札幌市東区保健福祉部健

康子ども課保健師)、中村恵子(新

ひだか町地域包括支援センターみ

つしし保健師)〈指定発言者〉中

村あずさ／研究発表／懇親会(札

幌ガーデンパレス)

参加費：2000円

学部学生および講演のみは無料

懇親会3500円

問 事務局

☎0133-23-1304

✉gakai2kai@hoku-ryo-u.ac.jp

http://www.hoku-ryo-u.ac.jp/

～nsgakai/

看護管理

大分県立看護科学大学
 第17回
 看護国際フォーラム

10月31日／大分

参加者
 募集

日時：10月31日(土)

12時30分～17時

会場：別府ビーコンプラザ国際会

講場(大分県別府市)

テーマ：看護職を惹きつける魅力
 ある病院づくり

プログラム：講演「看護職の専門

性向上——マグネットホスピタ

ルからの発信」ポーリン・J・

エイブラハム(メイヨークリニッ

ク看護教育スペシャリスト、ア

ウグスブルク大学准教授)／講演「

いきいきと働きつづけられる職場づ

くりのプロジェクト」大久保清

子(福井県立大学看護福祉学部看

護学科・看護福祉学研究科教授・

日本看護協会副会長)／総合討

参加費：一般2000円

学生500円

※同時通訳用レシーバー

1000円別途

申込方法：Eメールまたは往復は

がきにて、①氏名、②所属、③同

時通訳用レシーバー使用の有無

④Eメールアドレスまたは返信用送

付先を明記し事務局に送付。

問 事務局

〒870-1201

大分市大字廻栖野2944-9

大分県立看護科学大学内

☎067-589-4300

✉forum2015@ota-nhs.ac.jp

摂食障害

看護師のための
 社会精神医学セミナー

10月31日／東京

受講者
 募集

日時：10月31日(土)13～16時

会場：AP品川10階(東京都港区)

テーマ：摂食障害について考える
 プログラム：「摂食障害の病理の

理解と治療の考え方」西園マハー

文(日本社会精神医学会理事、白

梅学園大学子ども学部教授)／「大

学病院精神科と精神科病院におけ

る摂食障害の治療」林公輔(群馬

病院精神科医師)／「摂食障害の治

療——内科医の立場、そして家

族会を運営してきた立場から」鈴

木真理(政策研究大学院大学保健

管理センター教授)／討論(3名

の講師による)

定員：200名(先着順)

参加費：会員2000円

非会員4000円

学生1000円

申込方法：左記URLの専用申込

書に、①氏名(ふりがな)、②所属

③連絡先(住所、TEL／FAX、メ

ールアドレス)を記入のうえF

AX。

問 日本社会精神医学会事務局

(大原)

☎03-3462-1184

☎03-3462-1185

✉webmaster@jssp.info

http://www.jssp.info/pdf/

seminar20151031.pdf

看護管理

京都橋大学
 看護国際フォーラム
 2015

11月1日／京都

参加者
 募集

日時：11月1日(日)

精神科訪問看護、訪問看護の基礎など
全国訪問看護事業協会
研修

9/12月/東京・大阪

受講者募集

1. ステップアップ!

精神科訪問看護

日時：9月18日(金)～19日(土)

会場：アクセス青山フォーラム(東京都港区)

対象：訪問看護ステーション管理者・従事者

定員：約100名

プログラム

＜1日目＞「精神障がい者の理解」林直樹(東京武蔵野病院第1診療部部長)／「精神科の薬物療法」林直樹／「精神障がい者を取り巻く制度・法律」望月聡一郎(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害保健専門官)

＜2日目＞「精神障がい者を取り巻く社会的環境と他職種連携」田中文人(相談支援事業所暖所長)／「事例から学ぶ精神科訪問看護の実践」原子英樹(訪問看護ステーション元「管理者」)／グループワーク——事例検討のロールプレイ(原子英樹)

2. 訪問看護師基礎研修会

訪問看護の第一歩

日時：10月2日～3日(金・土)

会場：アクセス青山フォーラム(東

京都港区)

対象：訪問看護ステーション従事者(訪問看護経験おおむね2年未満)・管理者

定員：約120名

プログラム

＜1日目＞「訪問看護の制度の理解」椎名美恵子(訪問看護ステーションみけ管理者)／「訪問看護の実践と訪問看護利用者の理解・他職種との連携」田中千賀子(田園調布医師会立訪問看護ステーション)／グループワーク「魅力的な訪問看護とは」田中千賀子

＜2日目＞

「リスクマネジメントの視点」松井知子(せたがや訪問看護ステーション管理者)／「家族支援」野崎加世子(岐阜県看護協会訪問看護ステーション統括管理者)／「訪問看護における接遇」船戸美幸(Office Ships代表)

3. 訪問看護・新任管理者研修会

これだけは知っておきたい管理業務

日時：12月11日～12日(金・土)

会場：大阪介護支援専門員協会会議室(大阪府大阪市)

対象：訪問看護ステーション管理者経験2年未満、管理者になる予定の方(保健師・看護師・助産師の有資格者)

※訪問看護の経験がない場合は、2. 訪問看護師基礎研修会などを

受講していることが望ましい。

定員：約120名

プログラム

＜1日目＞「訪問看護ステーションに関わる諸制度と訪問看護を取り巻く状況」猿渡央子(厚生労働省老健局老人保健課介護予防対策専門官)／「訪問看護ステーションの管理業務の概要」管理者の役割」尾田優美子(訪問看護ステーション三方原所長)／「情報の取り方と情報の統計・累計について」吉池由美子(三菱総合研究所人間・生活研究本部主席研究員)

＜2日目＞「訪問看護実務相談Q&Aの利用」阿部智子(訪問看護ステーションけせら管理者)／「訪問看護ステーションの経営管理」椎名美恵子／グループワーク「管理者としての学び・振り返り」阿部智子

【以下共通】

参加費：会員1万2000円

非会員2万5000円

申込方法：ホームページより申込書を印刷し、FAXまたは電話にて。

全国訪問看護事業協会事務局
03-33351-5898
FAX 03-33351-5938
<http://www.zenhokan.or.jp/>

13～16時40分

場所：国立京都国際会館Room A(京都府京都市)

テーマ：看護師における魅力的な職場と人によりそう看護の実践——マグネット・ホスピタルの看護管理から考える」

講師：Judith ZEDRECK GONZALEZ (University of Pittsburgh School of Nursing)／勝原裕美子(聖隷浜松病院副院長兼看護部長)／緒方泰子(東京医科歯科大学大学院教授)／新藤幸恵(京都橋大学看護学部教授)

定員：500名(先着順)

受講料：3000円(税込)

申込方法：9月7日(月)より同大学ホームページより。

京都橋大学エクステンションセンター(学術振興課)

〒607-8175

京都市山科区大宅山田町34

075-574-4186(直通)

075-574-4149

075-574-4149

075-574-4149

075-574-4149

075-574-4149

075-574-4149

075-574-4149

075-574-4149

075-574-4149

テーマ：診療看護師(NP)は社会を変える

プログラム：「基調講演」草間朋子(日本看護連盟 大会長)／シンポジウム「診療看護師の活躍が現場に与えた影響」／ランチョンセミナー①松橋詩織(JCHO高輪病院、JNP診療看護師)／②森澤雄司(自治医科大学付属病院感染制御部長)／研究発表／「教育講演」(厚生労働省関係者(予定))

申込方法：「第1回日本NP学会学術集会参加申込」と明記のうえ、学術集会参加申込」

①会員・非会員の別 ②氏名(ふりがな) ③所属先を下記までメールまたはFAX。

学術集会事務局

(大分県立看護科学大学内)

097-586-4347

097-586-4347

097-586-4347

097-586-4347

097-586-4347

097-586-4347

097-586-4347

097-586-4347

097-586-4347

097-586-4347

097-586-4347

097-586-4347

097-586-4347

在宅看取り

みんなのMITORI研究会

11月2016年9月/東京

テーマ：「在宅医療を知っていますか? 家で最期まで療養したい人に——看取り・新時代『安全は科学・安心は接遇・看取りは文化』

会場：東京大学伊藤国際学術研究センター地下2階 伊藤謝恩ホール(東京都文京区)

日時：11月14日/2016年2月13日/3月26日/4月28

2月13日/3月26日/4月28

2月13日/3月26日/4月28

2月13日/3月26日/4月28

日本訪問看護財団
研修

8月11日/東京

参加費
募集1. 訪問看護基礎講座
思いきって一歩

日時：8月29〜30日(土・日)

会場：TKPガーデンシティ仙台
勾当台(宮城県仙台市)対象：新人訪問看護師、これから訪問看護に携わりたい看護職、在宅看護論を担当する看護教員など
目的：

＜1日目＞訪問看護の必要性、機能、特性を理解する／訪問看護事業のあらましおよび訪問看護師の役割を理解する

＜2日目＞訪問看護の事例を通して、訪問看護展開過程を理解する／訪問看護で行なう「療養上の世話」と必要な診療の補助」を理解する／地域における多職種連携の実際を理解する

内容：

＜1日目＞訪問看護をめぐる動向

／訪問看護と病院内看護の違い／訪問看護の基本姿勢と役割／訪問看護制度のあらまし

＜2日目＞

訪問看護の展開過程(演習含む)／訪問看護に必要な知識と対人援助技術／地域における訪問看護師の役割と多職種協働

講師：佐藤美穂子(財団理事)、平原優美(財団立あすか山訪問看護ステーション統括所長、訪問看護

認定看護師(在宅看護専門看護師) 受講料：(単位)会員6000円

非会員1万7000円

＜同日＞会員1万円

非会員3万円

助成：日本損害保険協会

2. 2015年度集中セミナー

会場：ベルサール新宿グランドタワー
コンファレンスセンター5階(東京都新宿区)日時：11月7日(土)10〜16時(予定)
受講料：会員6000円

非会員1万円

1 認定看護師のためのフォローアップセミナーin東京

認定看護師に期待する家族支援
対象：認定看護師(全21分野)

※認定資格更新4ポイント

目的：認定看護師が在宅や病院等で直面する家族支援の諸問題や倫理について理解し、多職種と協働して解決するプロセスを学ぶ／チームケアにおけるリーダーシップが発揮できる

講師：柳原清子(金沢大学保健学系看護科学)

助成：日本財団

2 在宅ケア研究セミナー

対象：訪問看護等在宅ケアの研究に取り組みたい訪問看護師など

目的：訪問看護の現場から研究の対象を見出し、看護研究の方法や研究結果の活用方法を学ぶ。

講師：山本則子(東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻成人看護学分野教授)

3 小児訪問看護の実際

対象：医療機関・障害児施設などの看護師、訪問看護師、通所系サビスの看護師など

目的：地域で暮らす重症心身障害児や病児とその家族を支援するために、在宅医療・療育との連携やケアの実際を学ぶ／地域で支えるためのネットワークについて学ぶ

講師：宮田章子(さいわいこどもクリニック院長、田中道子(財団立あすか山訪問看護ステーション所長)ほか

4 在宅ケアの倫理——認知症の人の看取りから

対象：訪問看護師、介護支援専門員、通所系サビスの看護師、介護職など

目的：認知症で人生の最終段階にある人の日々のケアを振り返り、現場で求められる倫理判断と行動を学ぶ(演習あり)

講師：小野幸代(訪問看護ステーション管理者)ほか

5 精神科訪問看護フォローアップ研修

対象：精神科訪問看護に従事する看護職、作業療法士など

目的：精神障がい者の訪問看護に必要な対人援助技術を習得する／精神科訪問看護の実践上の悩みや課題の解決に向けて具体的な方策を考える

講師：寺田悦子(NPO法人多摩在宅支援センター円理事長)、平原優美

6 療養通所介護交流セミナー

看護など

目的：地域包括ケアシステムと療養通所介護の役割を理解する／事業運営および経営管理を理解する／事業運営上の課題解決に向けて具体的な方策を考える(グループワークによる事例検討、意見交換あり)

講師：安藤真知子(財団立在宅ケアセンターひなたぼっこ統括所長)ほか

3. 看護職起業家のための
イベントセミナー

日時：11月7日(土) 17時30分〜20時30分(予定)

※集中セミナーと連続受講可能
会場：ベルサール新宿グランドタワー
コンファレンスセンター5階(東京都新宿区)

受講料：会員2000円

非会員3000円

対象：訪問看護ステーション管理者、開設を考えている経営者など
目的：訪問看護ステーション経営のコツを共有する(経営事例の発表と意見交換、専門家からのアドバイスなど)

講師：青木正人(株式会社ウエルビー代表取締役)

4. 訪問看護サミット2015

テーマ：地域包括ケアシステムにおける訪問看護の今とこれから
日時：2015年11月8日(日)10〜16時

会場：ベルサール新宿グランドホール(東京都新宿区)

主催：日本訪問看護財団

後援：厚生労働省、日本看護協会、

全国訪問看護事業協会ほか(予定)
プログラム：開会のご挨拶 清水嘉子(財団理事長)／特別講演「宇宙からのメッセージ」向井千秋(宇宙飛行士、東京理科大学副学長)、司会：佐藤美穂子／特別講演「地域包括ケアにおける在宅医療・看護」新田國夫(医療法人社団つくし会理事長)、司会：長濱あかし(財団立刀根山訪問看護ステーション統括所長)／基調講演「医療介護一体化に向けて」渡辺由美子(厚生労働省保険局医療介護連携政策課課長)、司会：安藤真知子(財団事務局次長)／シンポジウム「地域包括ケアと先駆的な看護実践」／「訪問看護で『時々入院、ほほ在宅』を実現するために」島田珠美(医療法人誠医会川崎大師訪問看護ステーション管理者)／機能強化型訪問看護ステーションと地域包括ケア／野島あけみ(楓の風グループ副代表)／「地域包括ケアのしくみづくり最前線から」能勢佳子(肝付町役場企画調整課参事兼福祉課保健師)／座長：平原優美／閉会のご挨拶 佐藤美穂子

【以下共通】

詳細：ホームページより

日本訪問看護財団(研修担当)
〒150-0001

東京都渋谷区神宮前5-8-2

日本看護協会ビル5階

☎03-5778-7005

☎03-5778-7009

http://www.jvnt.or.jp/

日／**5**7月16日／**6**9月3日
すべて(土)13～17時

プログラム①「生涯をとおして考える——生・老・病・死とリビングウィル」秋下雅弘(東京大学医学部附属病院老年病科教授、東京大学高齢社会総合研究機構副機構長)、岩尾總一郎(日本尊厳死協会理事長、慶応義塾大学医学部客員教授)／②「家族に優しく寄り添うケア——情緒的支援とその効果とは？」上田憲明(聖路加国際大学キリスト教センターチャプレン・聖ルカ礼拝堂副牧師)、福澤利江子(筑波大学医学医療系助教、チャイルド・リサーチ・ネット研究員『ドゥーラ研究室』運営)／③「それでいいの？ 病院での治療と最期。——平穏死という選択」石飛幸三(特別養護老人ホーム芦花ホーム常勤医師)、内田幸子(桜台訪問看護ステーション管理者)／④「事例で語る、地域包括ケアシステムの実践」宮田章子(さいわいこどもクリニック院長)、山本則子(東京大学医学部健康総合科学科成人看護学教授)／⑤在宅医療のなかのグリーフケア——家族を看取ったあと、家族の再生(レジリエンス)に必要なことは？」高木慶子(上智大学グリーフケア研究所特任所長、上別府圭子(東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻家族看護学分野教授)／⑥「今、地域医療が面白い！ 地域包括ケアのキーパーソンとしての看護力(ま

とめ&交流会)」北村聖(東京大学大学院医学系研究科附属医学教育国際研究センター教授、田中道子(日本訪問看護財団立あすか山訪問看護ステーション所長)

対象：訪問看護師などの看護職、

介護・福祉職、一般市民など

定員：各回200～250名

参加費：1回1000円

助成：勇美財団

詳細・申込方法：ホームページにて

関 みんなのMILORD・研究会
(マザリング&ライフマネジメント研究所内)
<http://takenagah.wix.com/ntori>